



三条北ロータリークラブ週報



例会日 2010. 10. 12 累計 No.1148 当年 No.14



例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP:<http://www.sanjo-nrc.org> AD:north@sanjo-nrc.org

発行:三条北ロータリークラブ 会報委員会

国際ロータリー会長:レイ・クレンジンスミス
地区ガバナー:東山昕也(上越RC)
三条北RC会長:小林繁男
三条北RC幹事:西村 護
三条北RCSAA:岡田大介

会長挨拶 : 小林繁男会長



今日は連休明けで休みボケしているようですが
しっかり挨拶したいと思います。

白倉会員が久しぶりに出席されました。白倉君と
は先月友達のお通夜の席で一緒になり話をしま
したが今日出席してくれて嬉しく思います。

この3日間の連休は、ショートステイに空きがあ
るからと言うことで母親を預かって貰えること

になりましたが、予定も立てていなかったので家内と二人の趣味
が山ですので土曜日は弥彦山へ行きましたが、駐車場へ着いたら
雨でしたので登らずに帰って来ました。

日曜日は5時に起きて散歩に出ました。7日に「松尾与十郎記念
碑移設完成」の祝賀会がありました。都合が悪く出席できずに
石川社会奉仕委員長より出席して貰ったので散歩がてら見てき
ました。五十嵐川の決壊場所の記念碑は以前に完成してしま
したが其の隣に日吉神社より移設されました。

水害時にロータリーに寄せられた義捐金を様々な形で復興支援
に支出してきましたが其の残額とあわせてこの度市内RC及び
有志の方々の寄付によって移設されました。

自宅から往復1時間ほどでしたが、歩数計は1万歩ちょっと出
ていました。

夕方は友達からきのこを取ってきたからとの連絡があり陶芸仲
間ときのこ汁を囲んで楽しく過ごしました。その席で翌日の行き
先が護摩堂山に決まりました。

駐車場から30分程歩くと頂上です。景色も良く、国上山、角田
山、佐渡、新潟市も良く見えて、いました。高い山ではないです
が、景色がいいので是非、登ってみてください。

本日は「職業奉仕月間」で地区の永井委員長からお話しをお聞
きします。よろしくお祈いします。私を含めて皆さんしっかり勉強
しましょう。



■出席状況

・本日の出席:70名中38名

・先々週の出席率:

70名中50名71.43%
(前年同期79.41%)

・9月の出席状況:会員数70名

例会数4回
平均出席率73.61%
前年同月 78.39%

■本日の行事:「職業奉仕月間」

■本日のゲスト:

第2560地区職業奉仕委員長
永井 護 様 (新潟万代RC)

■本日のビジター:

巻RCより 加藤政夫さん

■先週のメイクアップ:(敬称略)

10月 7日加茂RCへ 中條耕二
7日燕RCへ 笹原壯玄
12日分水RCへ 岡田 健

■本日のメニュー:1058kcal

あさりのクリームスープ 104
チャーシューのサラダ 109
鳥のソテー麻婆風味ソース491
ライス 168
マンゴープリン風 186

■10月の誕生石

【オパール】

希望・安楽

(言葉)

心の歓喜・安楽・忍耐

☆月ごとの誕生石の他に誕生石も
決まっているようです。

*誕生石

10月12日ピンクサファイア

10月19日スカラベ

幹事報告：西村 護幹事

- ・地区新世代奉仕委員長より 第10回ライラ研修参加協力の御礼
終了証書発送について
- ・加茂RCより 50周年記念式典出席の御礼
- ・三条RCより 例会行事変更について
10/20(水)は移動例会に変更となります。
信金本店にて記帳受付の用意をいたします。
- ・新潟いのちの電話より 第24回チャリティーバザーのご案内
日時 10月24日(日) 11:00~14:00
会場 新潟市福祉会館



■ロータリー財団BOX：12日現在累計109,000円

- 中條 耕二君 地区永井職業奉仕委員長さん卓話ご苦労さんです。ポールハリス
フェロー楽しみながら目指しています。
- 石川 一昭君 梨木先輩にご協力!!
- 高森 武志君 同席にて
- 安田 貞夫君 〃
- 梨木 建夫君 財団に何時もご協力ありがとうございます。感謝申し上げます。本日は早退です。



■米山奨学BOX：12日現在累計141,000円

- 石丸 孝行君 大野さんに協力。
- 浅間 一洋君 ノーコメント
- 大野 新吉君 5日の「米山月間」例会では委員長の私が欠席で青柳副委員長
にお願いして進行していただきました。会員の皆さまには月間を記念しての寄付
をいただき誠にありがとうございました。私は本日寄付させていただきました。



■ニコニコBOX：12日現在累計326,000円

- 永井 譲君(新潟万代RC) 本日はお招きいただきありがとうございます。
- 小林 繁男君 RI第2560地区職業奉仕委員長永井譲様、ご指導よろしくお願ひ致します。
- 西村 護君 〃
- 白倉 昌夫君 明日、東京都から感謝状を石原都知事から授与されます。記念として。
- 米山 忠俊君 今日は地区職業奉仕委員長の永井譲様、ご多用の中、卓話していただきありがとうございます。よろしくお願ひします。地区職業奉仕委員の巻RC加藤様には大変忙しい中、ご無理をお願ひし本日の行事が出来ました。ありがとうございます。
- 早川 瀧雄君 無事上海から帰国しました。楽しかった～。星野さん、石川さんお世話になりました。
- 星野 義男君 永井譲様の卓話に感謝して!!
- 馬場直次郎君 途中早退いたします。ゴメンナサイ!
- 丸山 勝君 BOXに協力
- 今井 克義君 友人の白倉 昌夫君が1年ぶり位での例会出席です。決して新入会員ではありません。念のため。

***9月のコメント賞は丸山 勝会員・山本 賢会員です。**
秀作が多数のため2名の方にさせていただきました。選考に
苦慮しました。毎月この様に苦勞できることを願っています。

**★ゲストの永井様より多額のご寄付を頂き、又クラブからの心
ばかりの御礼も全てBOXにご寄付頂きました。ありがとう
ございました。**



本日の行事：「職業奉仕月間」

米山忠俊職業奉仕委員長

本日の講師は国際ロータリー第2560地区職業奉仕委員長 永井譲様 {新潟万代RC} です。今回の卓話は三条北RCにメーキャップに時々お越し頂いてる地区職業奉仕委員の加藤政夫様 {巻RC} から永井委員長にお願いして頂き本日講話を頂くことになりました。

小林繁男会長が今年度のテーマに「職業奉仕を通して会員の友絆を深めよう」を掲げ職業奉仕に力を入れてクラブ運営をすると方針を示されました。

よって小林会長方針を基に職業奉仕委員会では今年度の事業を計画しました

◎事業項目

- 1、「四つのテスト」「職業奉仕四つの反省」活用の推進
- 2、職場訪問、職場例会の開催。公共施設・社会施設の訪問例会
- 3、10月の職業奉仕月間に職業奉仕をテーマに講話の開催
- 4、市内中学生の職場体験学習の実施

の4項目の事業と三条北RCの社会奉仕事業に協力してやっていく事を予定しています。

本日は永井地区職業奉仕委員長さんからお忙しい中お越し頂き大変ありがとうございます講話を参考にして今後の事業活動に生かしていきたいと思っております宜しくお願いします。

「職業奉仕月間に因んで」

RI第2560地区職業奉仕委員長 永井 譲様 (新潟万代RC)



職業奉仕を理解しやすくする為に、5つの項目に分けてみました。

1、職業奉仕の重要性

職業奉仕がなぜ重要なのかといいますと、「ロータリーの綱領（これはロータリーの憲法とも言われます）「ロータリーの目的は自分の職業を倫理的、道徳的に高いものにしていくために奉仕の理想を学び、実践し、それを世の中に広めていくことにある」といえます。ロータリーはそうした目的を持った職業奉仕団体であると考えられます。

従いまして「職業奉仕がなぜ重要なのか」ということは「それがロータリーの本質である」からです。

2、四つのテスト

「四つのテスト」は1932年にロータリアンであるハーバード・J・テーラーがシカゴに所在する会社の立直しに携わった時に考え出されたものです。

「言行はこれに照らしてから」

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

ロータリーの「職業倫理」に関する考え方を明確に表す言葉として引用されている文章です。

3、職業奉仕活動の具体的活動として

職業奉仕が非常に理解しにくい、具体的な職業奉仕活動は何をして良いか分からないといわれるには多くの理由があると考えられます。

- 1) 自らの職業的倫理観や道徳的水準を高めるといふ抽象的な考え方であり、他の具体的奉仕と比較して理解されにくい。
- 2) 自分の職業や専門職の中で実践しようとしても目に見える成果をすぐに実感することができない。
- 3) 職業奉仕はその根本においてまず自分の心の持ち方の問題であることからクラブ活動のなかで広がりを持ちにくいのでクラブとしての活動として取り上げ難い。

このようなことから職業奉仕が難しいと言われる理由としてあげられると思います。

職業奉仕をより身近なものとしていくためには1987年に出された「職業奉仕に関する声明」の中にあります。

- 1) あらゆる職業において最も高度の道徳的水準を守り推進すること。その中には、雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、またこの人達や同業者、一般の人々、職業上の知己すべての公正な取扱いも含まれる。(会員の事業所見学(職業奉仕に関するグループ討議

- 2) 自己の職業またはロータリアンの携わる職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること。(社会を支えている様々な職業の人々の努力を顕彰する。
- 3) 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。
 (青少年のための職業情報提供 (職業技能訓練の機会の提供
 (障害者のための雇用機会の提供 (高齢者のための雇用機会の提供
 などを具体的な活動としてあげることができます。
 クラブとロータリアンの創意工夫によって職業奉仕活動の可能性は限りなくあるといっても過言ではありません。

4、職業奉仕と相互扶助の精神

ロータリークラブの中で会員同士が相互扶助の精神に基づいてビジネス活動をする事ですが、これはロータリーの基本的な考え方がどのように変遷してきたか知る必要があります。批判もありましたので「ロータリアン間の取引関係」の中でわかりやすく要約してみますと次の3点が強調されております。

- 1) ロータリアンは、他のロータリアンからロータリアンでない人よりも有利な取引条件を享受してはならないし、要求するような事をしてはならない。
- 2) ロータリアンはロータリアンでない競争業者に対する義務としても、また職業奉仕の精神からしても、他のロータリアンに対して特別な特典を与えるようなことをしてはならない。
- 3) ロータリーの親睦を取引関係の特典や利益を得るための手段としてはならない。

しかし会員同士の相互取引に対する強い反省から生まれた以上のような考え方も 21 世紀に入ったロータリーとして少し変えていく事が必要とされロータリアン相互が職業的メリットを享受できるような新たな形を考え出していくことが必要なのではないかともいわれています。

5、職業奉仕のあり方

「自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること」という職業奉仕のより実面的な側面を重視する事が必要になってきています。

今日の産業社会においては、様々な形の異業種交流が盛んに行われ、新しい価値を生み出し、人々の社会生活の改善や文化の向上に大きく貢献しております。夫々の地域社会を代表する異業種の集まりであるロータリーが大きく潜在的能力を持ちながら、そのような機会を全く活かさないとするならば、それは社会的な損失であるということもできるのではないかと思います。

職業奉仕の精神に停らないような形で、ロータリアン相互が職業的に助け合い、新しい価値を生み出していくという観点から 21 世紀に相応しい職業奉仕の仕組みを考えていく事が今こそ必要な事であるように思います。

今日の世界的規模の様々な解決困難な課題に対してロータリーが「国際奉仕」や「世界社会奉仕」という博愛主義的な観点からのみならず、自らの職業を通じて積極的に関わっていくということが必要なのではないかと思えます。



ありがとうございました。



閉会点鐘

☆ 中学生の職場体験学習支援事業について

「職場体験」・・・文部科学省推進事業

① 職場体験とは

生徒が事業所などの職場で働くことを通じて、職場や仕事の実際について体験したり、働く人々と接したりする学習活動

② 職場体験が求められている背景と必要性

職場体験が求められている背景として、子供達の生活や意識の変容、学校から社会への移行をめぐる様々な課題、そしてなによりも望ましい勤労観・職業観を育む体験活動等の不足が指摘されています。

職場体験には生徒が直接働く人々と接する事により、生きる事の尊さを実感させる事が求められています。

また、生徒が主体的に進路を選択決定する態度や意思・意欲など培うことのできる教育活動として、重要な意味をもっています。

特に中学生における職場体験は、小学校での街探検・職場見学等から高等学校でのインターシップ等への体験活動を系統的につなげていく意味において重要な役割をもっています。

このため職場体験は各学校において事業所や地域との深い連携・協力関係のものに、生きた学びの場を構築していくという観点に立って、幅広く導入していくことが必要だと考えます。

以上のような背景・環境の中でロータリークラブとして、何かお手伝いできないか。

ロータリークラブは会員の母体は「企業」「会社」です。

特に「職業奉仕」という観点において、以下の意義が考えられます。

- * 中学生に対する見方の変化
- * 中学生や学校教育への理解
- * 時代を担う人材育成
- * 企業の社会的役割の具体化
- * 地域における企業価値の高揚
- * 地域への貢献
- * 職場の活性化
- * 社員教育の一環
- * キャリア教育の具体的理解
- * 指導に当たる社員の意識の向上
- * 地域における事業所の認知度の向上

全国の中学校の90%近くが職場体験事業を実施していますが、協力企業の確保が難しいというお話をよくお聞きいたします。

以上の点から各クラブの事業所での積極的な体験受入れが一番の支援となるのではないかと考えます。

本年度、職業奉仕委員会としては各地域における「中学生への職場体験事業」に対し積極的な支援を進め協力していきたく各クラブへの協力をお願いいたします。



三条北ロータリークラブ 「私のベストパートナー」紹介

初回、米山定夫さん66歳、米山キクエ会員のご主人をご紹介します。

お二人の出会いは米山会員が学校を卒業後、最初に勤められた金物屋さん。既にご主人は勤務されており、二人はすぐにフォーリンラブ(笑)、大恋愛の末にご結婚されました。今年でご結婚41年、いまでもラブです。ご主人の趣味はDIY(日曜大工)、ゴルフ、海釣りと多彩。特に日曜大工はプロ級です。台所の壁や天井(写真①)、庭に面した縁側(写真②)、そして極めつけは2階建ての車庫(写真③)。

米山会員曰く「私はごろごろしてばかりですが、主人は昼寝をする暇も無いほど体を動かしているのが好きみたいです。私の言うことは何でも聞いてくれる素敵な旦那様です」。

ご主人以外の男性にはあまり興味がないそうです。当日は猛暑、35度はありましたが米山会員のひと言で部屋の中は40度を越えるような暑さになりました。これではスイスのアイガー氷壁も溶けてしまったかも……(笑)。

スイス旅行にて(熊と一緒にパテリ)



①台所の壁と天井



②縁側



③2階建ての車庫



ペット自慢
米山キクエさん
「米山チコ」
ちゃん



純白の衣装を身にまとった私、名前は「米山チコ」と申します。もちろん女の子。えっ幾つですって?レディに歳を聞くなんて…でも教えてあげる。今年で11歳。特技は……そつねえ~無いわ。でも好物はあるわ。好物は煮干、例会でご主人に渡してね。

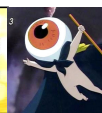
※米山さんの一言。「うしろからそ〜っと来て「アクン」と噛むのはやめて(苦笑)」。

取材/高森



ゲツ・ゲツ・ゲゲゲのゲ〜の北ロー

週報新企画のご案内と寄稿依頼



会員の皆様には週報企画に特段のご協力を賜りありがとうございます。さて、当委員会では秋からの新企画として「夜のキタロー(副題：私はこんな風に夜を過ごしています)」をスポット掲載させていただきます。この企画では、毎日まいにち「仕事」「ロータリー活動」と忙しく活躍されている皆さんの「憩いの夜の過ごし方」をご紹介します。自宅や本寺小路での過ごし方、お店紹介、ストレス解消法など、話題は「夜に拘わる話」ならなんでもOKです。楽しい話、面白い話。なるほどと感心するコメントなど、毎週例会で読むのが楽しくなるような週報を作って参りたいと思います。原稿依頼の際には何卒ご協力くださいますようお願い申し上げます。

※同時に「朝のキタロー(私の散歩術)」も企画、掲載予定です。

毎朝散歩されている会員の皆さんにはこちらへの寄稿も宜しく願いいたします。